



報道機関各位

熊本大学

「沿岸域環境科学の最前線-基礎研究から保全・防災・再生まで-」  
合同講演会

『第11回沿岸域環境科学教育研究センター講演会』および『2012年度熊本大学拠点形成B「閉鎖性沿岸海域における環境と防災，豊かな環境創生のための先端科学研究・教育の拠点形成」成果報告会』の合同講演会を文部科学省特別経費(プロジェクト分)-大学の特性を生かした多様な学術研究機能の充実-「生物多様性のある八代海沿岸海域環境の俯瞰型再生研究プロジェクト」および独立行政法人港湾空港技術研究所の共催により開催致します。多数の皆様のご参加をお待ちしております。広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

【日時】平成24年11月10日(土)10:00~16:30

【場所】熊本大学工学百周年記念館(熊本市中央区黒髪2-39-1)

【対象】どなたでも参加できます(定員160名)

【参加費】無料

【申込方法】事前の申し込みは必要ありません。当日会場にお越しください。

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/event/sizen/20121110>

【お問い合わせ先】

熊本大学自然科学系事務ユニット研究センター支援担当

担当：中島・北古賀

TEL：096-342-3143

# 沿岸域環境科学の最前線

## — 基礎研究から保全・防災・再生まで —

### 合同講演会

◆第11回沿岸域環境科学教育研究センター講演会

◆2012年度熊本大学拠点形成B「閉鎖性沿岸海域における環境と防災、豊かな環境創生のための先端科学研究・教育の拠点形成」成果報告会

日時

2012年11月10日(土) 10:00~16:30

会場

熊本大学工学部 百周年記念館  
熊本市中央区黒髪 2-39-1 (熊本大学黒髪南地区)

入場無料 定員160名

■開 会 : 10:00-10:10 挨拶 滝川 清 (沿岸域環境科学教育研究センター長・拠点形成 B 研究リーダー)

■講 演 : 10:10-10:50

「有明海・八代海再生研究の現状」

滝川 清 (水・地圏環境科学分野 教授)

10:50-11:10

「八代海湾奥部における小型底生生物群集の動態」

嶋永 元裕 (生物資源循環系解析学分野 准教授)

11:10-11:30

「八代海湾奥部の環境は、悪化しているのか？」

逸見 泰久 (生物資源循環系解析学分野 教授)

11:30-11:50

「藻場海草アマモに付着する細菌類の解析」

瀧尾 進 (生物資源保全・開発学分野 教授)

11:50-13:30 昼 食

13:30-13:50

「巨大津波による海域環境の変化—東日本大震災の影響評価—」

秋元 和實 (水・地圏環境科学分野 准教授)

13:50-14:10

「東北地方の沿岸生物における化学物質の蓄積特性」

中田 晴彦 (大学院自然科学研究科・理学専攻 准教授)

14:10-14:30

「ブルーカーボンと沿岸生態系の保全・再生」

桑江朝比呂 (沿岸域社会計画学分野 客員教授)

14:30-14:50

「東京湾における泥質物の堆積と輸送」

中川 康之 (沿岸域社会計画学分野 客員准教授)

14:50-15:10 休 憩

15:10-15:30

「沿岸域の魅力ある地域資源について」

森本剣太郎 (熊本大学・特定事業研究員)

15:30-15:50

「八代地域の世相史的研究」

岩崎 竹彦 (熊本大学・五高記念館 准教授)

15:50-16:10

「干潟底泥微生物による硫黄循環機能の解析」

森村 茂 (大学院自然科学研究科・複合新領域専攻 准教授)

16:10-16:30

「順応的管理による海岸環境再生」

増田 龍哉 (大学院先端機構 特任助教)

■閉 会 : 16:30

■司会進行 : 瀧尾 進

《共催》・文部科学省特別経費(プロジェクト分)—大学の特性を生かした多様な学術研究機能の充実—  
「生物多様性のある八代海沿岸海域環境の俯瞰型再生研究プロジェクト」  
・独立行政法人港湾空港技術研究所

お問い合わせ

熊本大学 教育研究推進部 自然科学系事務ユニット 研究センター支援担当  
TEL:096-342-3143 (直通)